

人間らしくはたらける ルールある経済社会を

「朝5時から夜中2時まで働いても、暮らしていけない」と、涙で声をつまらせる若い夫婦、「僕たちも戦場に行くかもしれない」と心配する高校生、切実な地域の声を聞いてきました。今度の解散・総選挙は、このままの政治は我慢できないという国民の怒りが安倍政権を追い詰めた結果です。

消費税増税、原発再稼働、平和と民主主義、沖縄基地問題など、今こそ、国民の声が届く政治に変えるチャンスです。企業・団体献金や政党助成金など、汚れたお金に頼らず、自民党政治ときっぱり対決し、国民的対案を示して幅広く共同を進める日本共産党を伸ばしていただき、ご一緒に新しい政治をこの長野4区から切り開こうではありませんか。「政治を変えたい」との思いを日本共産党と私、上田ひであきに託してください。



衆院長野4区
国政・くらし相談室長

上田 ひであき

プロフィール／1954年新潟県山古志村生れ、60歳。長岡工業高校卒。1973年帝ピス入社、労組青年婦人部長。岡谷市PTA連合会会長。1995年から日本共産党勤務。現在、党県常任委員、党諏訪・塩尻・木曽地区委員長。家族は妻、1女2男。趣味は菓子作り。岡谷市在住。



御嶽噴火災害義援金募金を木曽町へ



首相官邸前で、脱原発行動に参加

総選挙は2回投票します。

小選挙区

候補者名で
投票します。

比例代表

※比例代表は、候補者名で
投票すると無効です。

政党名で
「日本共産党」と

衆院選挙
制度解説
(記載例)

私たち
ともに
がんばります



前県議会議員
もうり栄子



前県議会議員
びぜん光正

草の根から県民とともに行動する党 日本共産党

長野県128名の党地方議員と約600の党支部が、草の根からネットワークをつくって、住民の苦難軽減ひとすじで頑張っています。



長野県議会では、
現有6議席から今
度は10名をめざ
します。